

(国) 第2期「総合戦略」 <第2期「総合戦略」の政策体系>

目指すべき将来

将来にわたって「活力ある地域社会」の実現

人口減少を和らげる

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

◆ 結婚、妊娠、子供・子育てに温かい社会の実現に向かっていると考える人の割合、50%

魅力を育み、ひとが集う

○ 地方に住みたい希望の実現

地域の外から稼ぐ力を高めるとともに、地域内経済循環を実現する

人口減少に適応した地域をつくる

「東京圏への一極集中」の是正

◆ 地方・東京圏の転出入均衡

基本目標

主な施策の方向性

横断的な目標

1 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

○ 地域の特性に応じた、生産性が高く、稼ぐ地域の実現

◆ 地方における若者を含めた就業者増加数 100万人 (2019年~2024年)

○ 地域資源・産業を活かした地域の競争力強化
○ 専門人材の確保・育成

○ 安心して働ける環境の実現

◆ 若い世代(15~34歳)の正規雇用労働者等の割合 全ての世代と同水準を維持 等

○ 働きやすい魅力的な就業環境と担い手の確保

2 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

○ 地方への移住・定着の推進

◆ UIターンによる起業・就業者数、6万人(2019年~2024年) 等

○ 地方移住の推進
○ 若者の修学・就業による地方への定着の推進

○ 地方とのつながりの構築

◆ 「関係人口」の創出・拡大に取り組む地方公共団体の数 1,000団体

○ 関係人口の創出・拡大
○ 地方への資金の流れの創出・拡大

3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

○ 結婚・出産・子育てしやすい環境の整備

◆ 第1子出産前後の女性継続就業率、70%(2025年) 等

○ 結婚・出産・子育ての支援
○ 仕事と子育ての両立

○ 地域の実情に応じた取組の推進

4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

○ 活力を生み、安心な生活を実現する環境の確保

◆ 市町村域内人口に対して、居住誘導区域内の人口の占める割合が増加している市町村数、評価対象都市の2/3 等

○ 質の高い暮らしのためのまちの機能の充実
○ 地域資源を活かした個性あふれる地域の形成

○ 安心して暮らすことができるまちづくり

多様な人材の活躍を推進する

○ 多様なひとびとの活躍による地方創生の推進
○ 誰もが活躍する地域社会の推進

新しい時代の流れを力にする

○ 地域における Society 5.0 の推進
◆ 未来技術を活用し地域課題を解決・改善した地方公共団体の数及びその課題解決・改善事例数、600 団体・600 件
○ 地方創生 SDGs の実現などの持続可能なまちづくり
◆ SDGs の達成に向けた取組を行っている都道府県及び市区町村の割合、60%

◆ 地域再生法等に基づき指定されている NPO 法人等の数、150 団体
◆ 女性の就業率、82% 等

◆: KPIの項目、目標値及び目標年度(目標年度の記載のない項目の目標年度は2024年度)

目指すべき将来

人口減少を和らげる

結婚・出産・子育ての
希望をかなえる
魅力を育み、
ひとが集う

地域の外から稼ぐ力を高めるとともに
地域内経済循環を実現する

人口減少社会に適応する

SDG s が目指す持続可能な社会の実現へ貢献

基本目標

基本目標 1

新潟の強みを活かしたしごとをつくり、稼ぐ力を高め
地域経済を活性化させる

ア 中小企業をはじめとした
地域企業の経営力強化

- 生産性向上に向けた支援、
人手不足や雇用環境の改善
への支援など

イ 新たなビジネスや成長産業
の創出・育成

- 創業・起業がしやすい環境
整備、スタートアップ企業と
既存企業との協業支援、企業
誘致の推進など

ウ 豊富な田園資源を活かした
儲かる農業の実現

- 園芸産地づくり、スマート
農業の導入促進、6次産業化
の推進など

施策など

基本目標 2

新潟への新しいひとの流れと
交流を生み出す

ア 多様な支援による
定住の促進

- 若年者などの就労支援、
新潟の魅力発信をはじめと
した移住促進など

イ 関係人口の創出

- 新潟を応援するきっかけ
づくり、継続的なつながり
の構築など

ウ 交流人口の拡大

- 国内外からの誘客促進、
おもてなし態勢の強化など

基本目標 3

結婚・出産・子育ての希望を
かなえる、地域の将来を担う
人材を育てる

ア 結婚・出産・子育てへの
切れ目ない支援

- 妊娠・出産のサポート体制の
整備、多様な保育サービスの
充実、地域・社会全体で子育
てを担う機運の醸成など

イ 仕事と生活の調和（ワー
ク・ライフ・バランス）
の実現

- 働きやすい職場環境の整備、
女性活躍の推進など

ウ これからの社会を
たくましく生き抜く力の
育成

- 新潟を知る・体験する教育の
推進、国際理解教育やICTを
活用した教育の充実など

基本目標 4

誰もが安心して暮らせる
持続可能なまち、
魅力あるまちをつくる

ア 多様な人々がつながりを
持ち、いきいきと暮らせる
地域社会の形成

- 地域包括ケアの推進、健康
寿命の延伸、コミュニティ
活動の支援など

イ 持続可能な都市経営

- コンパクトシティの形成、
スマートエネルギーの推進、
持続可能な財産経営の推進
など

ウ 都市機能の充実と拠点性
の向上

- 「新潟都心の都市デザイン」
の実現に向けた取組み、
拠点機能強化に向けた都市
整備など

国が第2期総合戦略で掲げている「多様な人材の活躍」や「Society5.0の実現に向けた未来技術の活用」
「SDG s の理念に沿った取組の推進」といった視点を踏まえ、施策を展開